

6月11日（日）英語科説明会の御礼と質問への回答

岡山学芸館高等学校
英語科長 松本敦子

第1回英語科オープンスクールにご来場いただきまして誠にありがとうございました。アンケートのご質問の回答をお送りします。参考にさせていただければ幸いです。

Q1) 留学中の授業についていくのは大変ですか？

A1) 個人差がありますが、最初は留学生用のクラスに入ったり、英語力に合わせて授業を選択したりしますので、大きな問題はないと思います。慣れてきたらより難しい授業に挑戦する生徒もいます。

Q2) 中学生のうちに触れておいたら良いというおすすめの教材などはありますか？

A2) ご本人が興味が持てる教材がいいですね。映画、音楽、中学生向け英字新聞などもよいと思います。

Q3) 部活動と授業の活動（模擬国連など）が重なった場合、どちらを優先する生徒が多いか。

A3) 基本的に授業が優先ですが、公式戦などは公欠となります。

Q4) アデレードとゴールドコーストの留学費用の差はなぜあるのですか？

A4) 現地校の授業料の差です。アデレードは公立高校、ゴールドコーストの高校は私立高校であることが違いの理由です。その他、物価の違いも少しあるかと思います。

<参考> 昨年度のご質問

Q1) 持病がある場合は、留学先に何を準備すればいいですか？

A1) 英語の診断書をご用意ください。現地と事前に連絡を取り合い安心して留学できるよう手配します。海外での生活に支障がある場合は、留学そのものを再検討する可能性もあります。

Q2) 留学先の制服はありますか？その費用は留学費用に含まれていますか？

A2) 留学先によって条件が異なります。カナダには制服がないのですが、オーストラリアにはあります。ゴールドコーストは学費に制服の貸与が含まれています。アデレードは学校によって貸与か購入をします。費用は年間約200~400豪ドルです。

Q3) 留学中は部活動はどうなりますか？

A3) 高校1年1月から11カ月留学するため、本校で活動する期間は短くなります。留学中は学芸館で所属する部活動は「休部」となります。

以上